

*データのご利用にあたって

- ・データポリシー JAMSTEC
- ・データ責任者 情報管理部署
- ・データの利用制限 データ利用の制限については 注意事項 をご参照ください。
- ・引用方法 データの引用については 注意事項 をご参照ください。

品質

Raw

観測機器

機器名

船上三成分磁力計



概要

本データは、三軸(船上座標：h(+船首側),s(+右舷側),v(+船体下方)のリングコア型フラックスゲート磁力センサーにより計測した磁力値から、地磁気異常値を算出したものである。データを公開するにあたり、船体磁場の影響を取り除くため8の字航走したデータから補正係数を算出し補正を行っている。もし、当該航海にて8の字航走を行っていない場合は、当該航海より以前の航海で最も近い期間に行われたデータを用いている。さらに、一定の基準で信頼性の低いデータを除去する品質管理（下記参照）を行っている。なお、地磁気異常値を算出するために使用する標準磁場は、国際標準地球磁場(IGRF)を使用している。

計測装置

1) 計測部

- メーカー： 有限会社テラテクニカ
- 型式： SFG1212
- 測定範囲： $\pm 100,000\text{nT}$
- 絶対精度及び安定性： 100nT 以内
- 分解能： 1nT
- 設置場所： 第一研究室

2) センサー部

- メーカー： 有限会社テラテクニカ
- 方式： リングコア型フラックスゲート
- 設置場所： 羅針甲板

3) 水平姿勢計

- メーカー： OKI
- 測定範囲： 15°
- 精度： $\pm 0.2^\circ$

4) 方位計

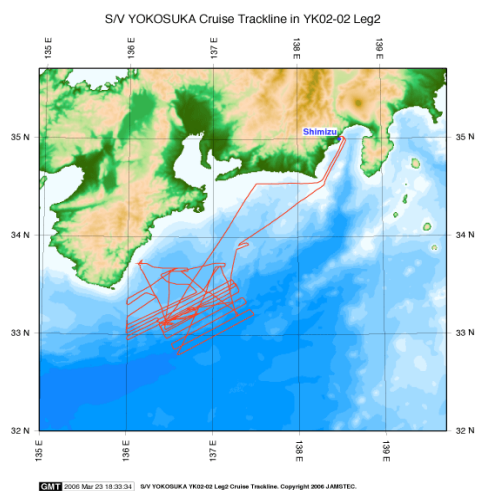
- メーカー： 株式会社トキメック
- 型式： ES-110
- 追従速度： $24^\circ / \text{秒}$
- 精度： $\pm 1.0^\circ$ *Secant (Lat.)
- 設置場所： 第一研究室

このデータについて

適切な8の字航走データが存在せず船体磁場の影響を取り除けないため、このデータについては処理を行いません。

Rawデータの提供を希望される方は「dmo@jamstec.go.jp」にお問い合わせください。

関連情報



YK02-02 Leg2

船舶名：	よこすか
期間：	2002/05/30 - 2002/06/08
主席/首席：	倉本 真一（産業技術総合研究所）
課題名：	南海トラフ巨大地震発生帯の総合研究(物質科学からのアプローチ)